

早野上ノ原遺跡の発掘調査について

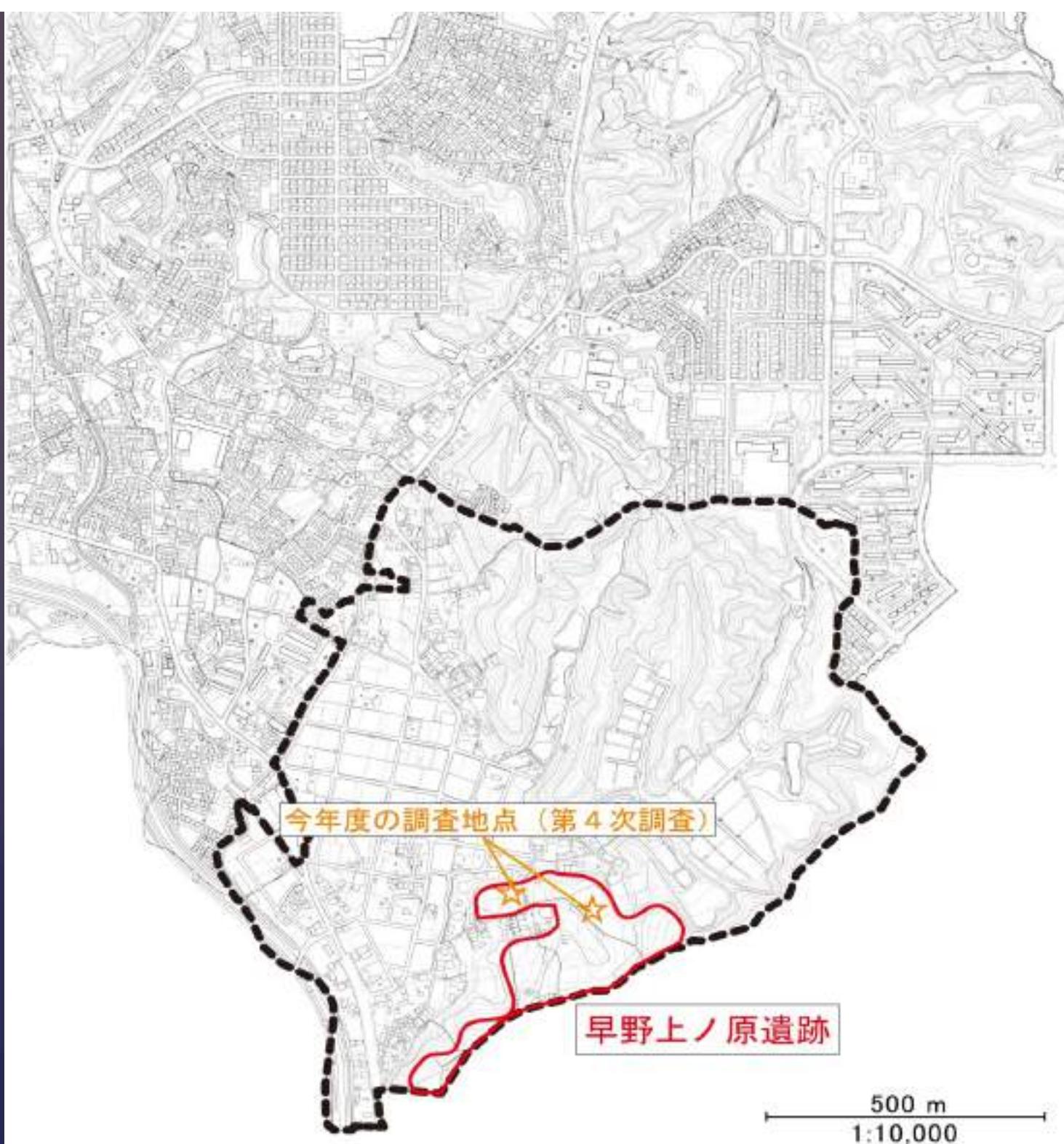
～川崎市内有数の複合遺跡を掘る～

川崎市教育委員会事務局文化財課
学芸員 栗田 一生

1. はじめに

(1) 早野上ノ原遺跡 について

- ①立地—北東から南西に伸びる丘陵上とそこから北西へと緩やかに下る斜面地
- ②周辺—遺跡に近接して戒翁寺、早野聖地公園が所在する
- ③今回の調査—今回は早野上ノ原遺跡での4回目の調査(第4次調査)



1. はじめに

(2) 周辺の遺跡

早野上ノ原遺跡から北西に約1.1km程に所在する東柿生小学校周辺で多くの遺跡が発見されている

※周辺には古墳や横穴墓が多く見られる
⇒王禅寺・上麻生・早野周辺に存在した地域豪族や有力者の墓と考えられる



2017（平成29）年8月24日国土地理院撮影

林ヶ池

早野上ノ原遺跡
第1～3次

戒翁寺

出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)

1947 (昭和22) 年7月9日米軍撮影

林ヶ池

早野上ノ原遺跡
第1～3次

戒翁寺

出典: 国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/>)

2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査

(1) 過去の調査

①調査の理由—早野聖地公園の整備に伴う事前の発掘調査

②発掘調査経過

2007 (平成19) 年度・・・第1次調査 (調査面積約800m²)

2008 (平成20) 年度・・・第2次調査 (調査面積約1,747m²)

2009 (平成21) 年度・・・第3次調査 (調査面積約2,750m²)

※この3ヶ年の調査は、有限会社吾妻考古学研究所が川崎市から委託され実施

⇒第1～3次調査により、早野上ノ原遺跡が川崎市内でも有数の複合遺跡であることが確認された

【その後】

2010 (平成22) 年度以降も発掘調査を実施する予定であったが・・・

⇒早野聖地公園整備事業の見直し等により、調査は延期になった

【ようやく】

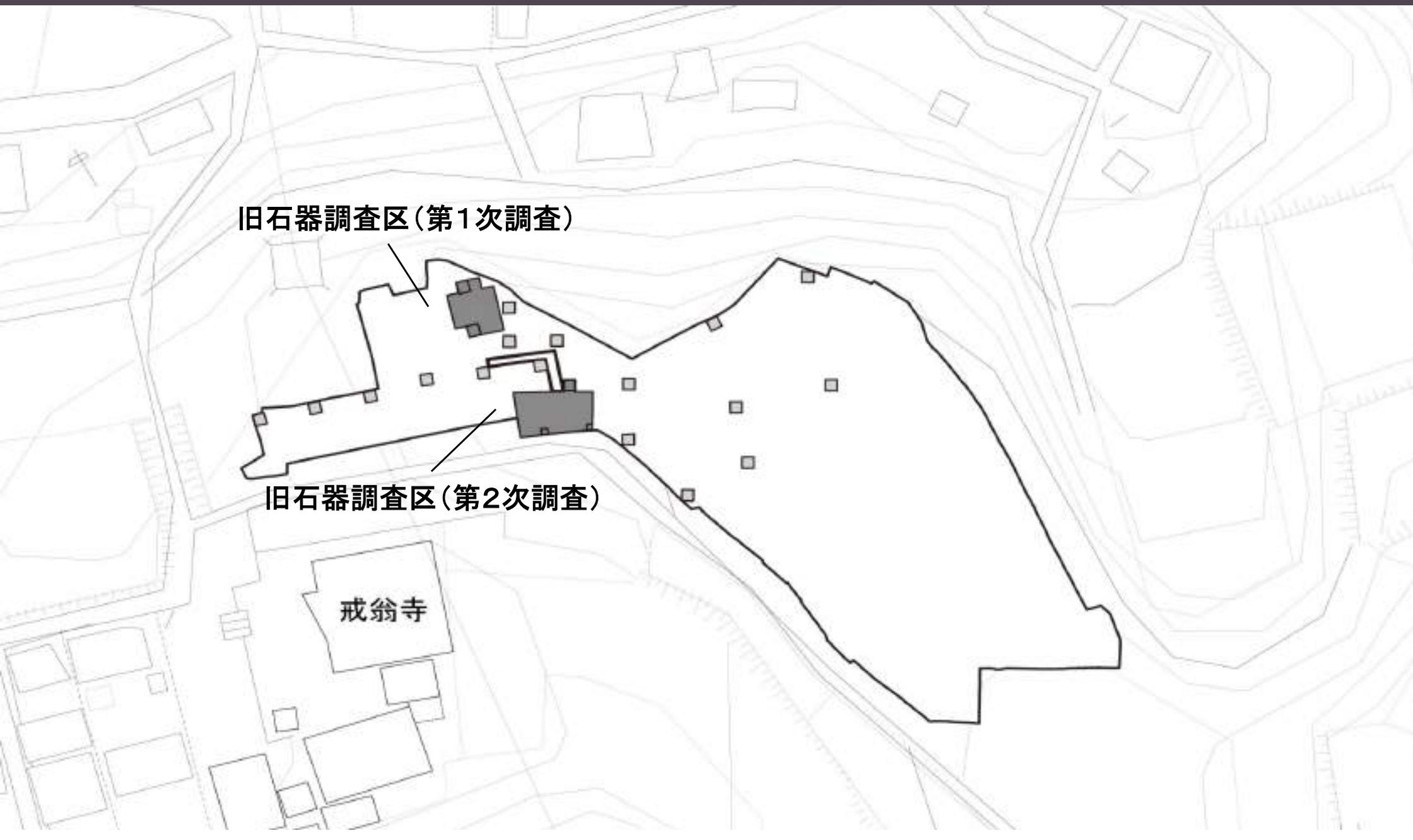
早野聖地公園整備事業の見直しが終わり、2018 (平成30) 年度から再び発掘調査を実施することになった

2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査

(2) 第1～3次調査の主な調査成果

- ①旧石器時代から江戸時代までの遺構・遺物が確認できる複合遺跡であることが判明
- ②縄文時代、古墳時代、中世、近世の墓と考えられる遺構が検出
⇒現代の墓地を造ろうとしている場所が、実は過去から連綿と墓地だった!?
- ③川崎市内最古級の遺物が発見されたー約3万年前の旧石器が発見された
- ④縄文時代の環状集落が発見された
- ⑤川崎市内でも最奥部に位置する弥生時代の集落跡が発見された
- ⑥早野上ノ原古墳が発見されたー横穴墓群との関係性
- ⑦奈良時代の住居から瓦が出土した
- ⑧平安時代の集落や道?が確認された
- ⑨中世から近世の土地利用が推測できてきた

2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



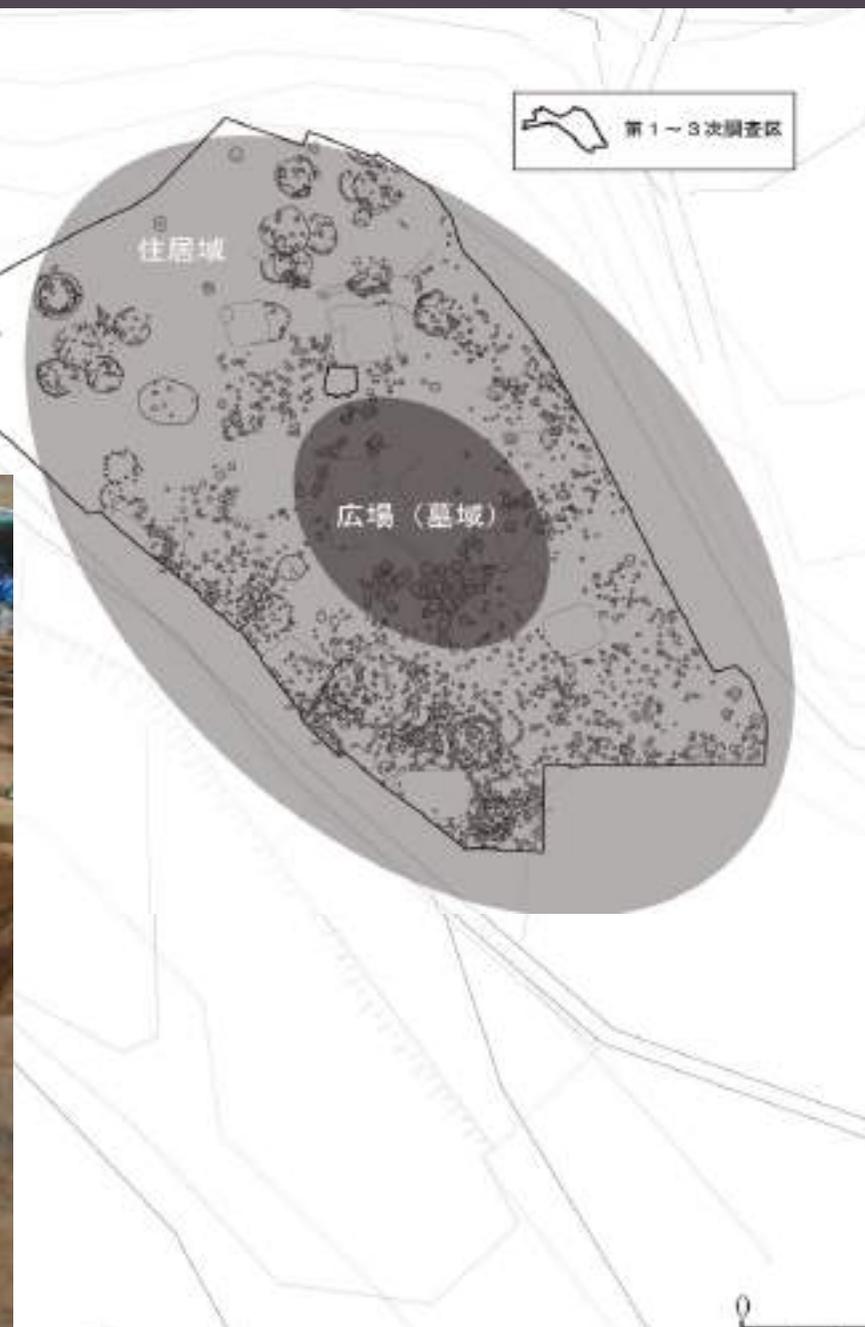
2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



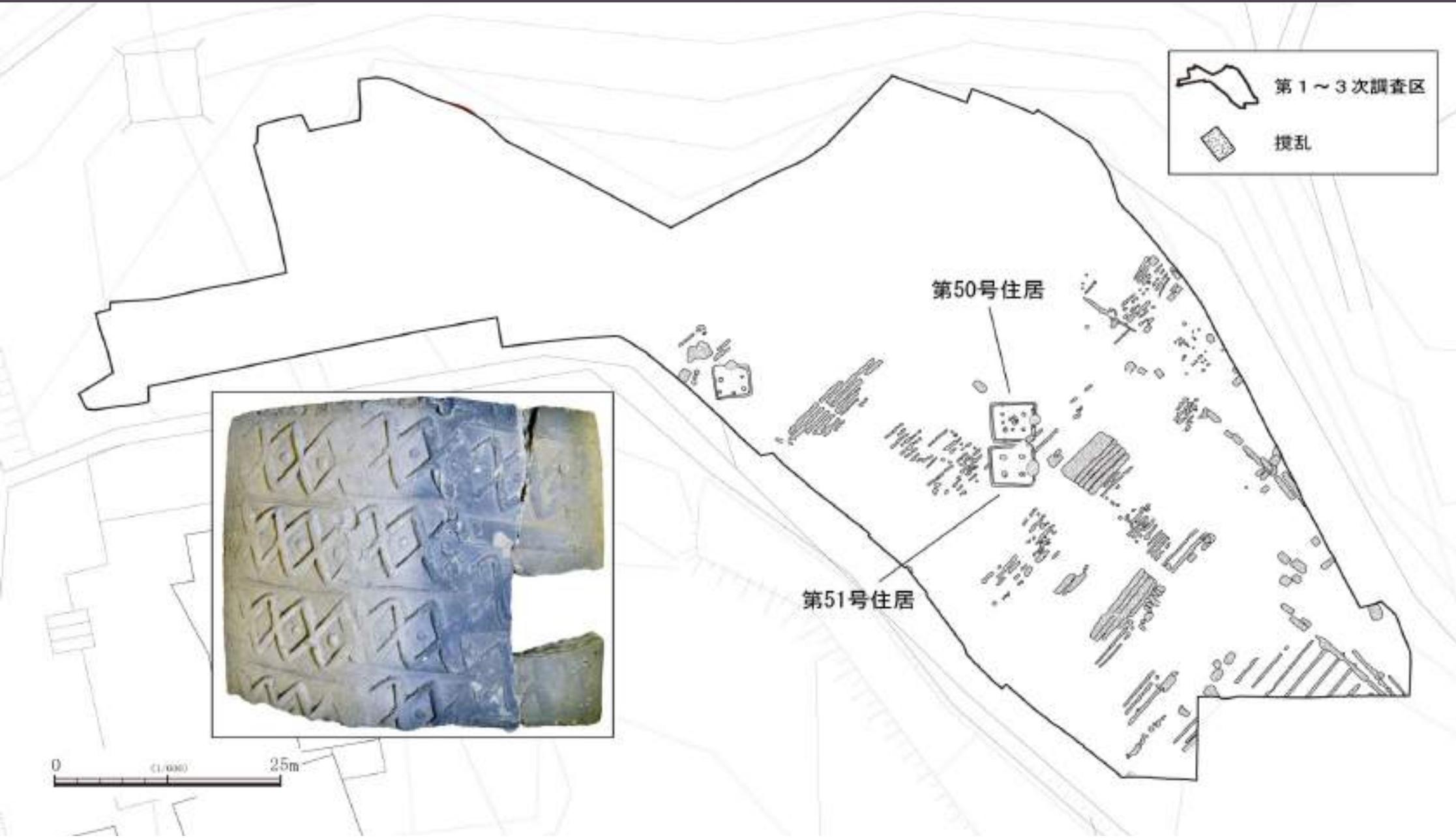
2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



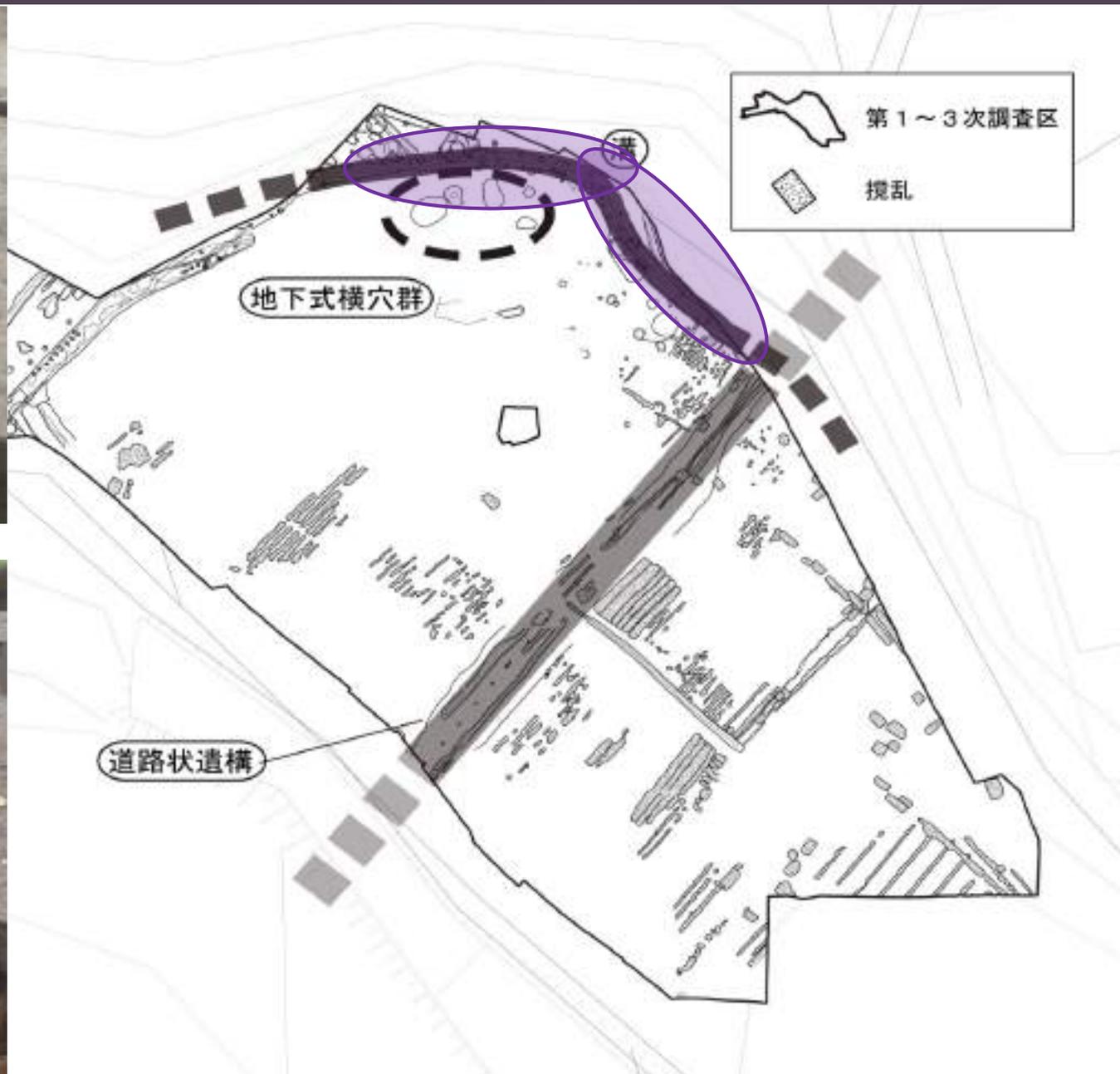
2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査 地下式横穴



2. 早野上ノ原遺跡の発掘調査



2. 早野上ノ原遺の発掘調査

(3) 第4次調査



2. 早野上ノ原遺の発掘調査

(3) 第4次調査



～お知らせ～

★早野上ノ原遺跡第4次調査現地見学会

【11月4日（日）】

第1回 13時30分～14時30分

第2回 15時00分～16時00分

※申込み不要

是非、見学にいらしてください